

## 令和4年度第2回青森市子ども・子育て会議概要

- 1 開催日時 令和4年11月24日(木) 18時30分～19時47分
- 2 開催場所 青森市福祉増進センター3階 中会議室
- 3 出席委員 内海隆 委員、鳴海一成 委員、高橋多恵子 委員、竹内寛委員、  
常田清彦 委員、長谷川直子 委員、松本香 委員、三上省治 委員、  
湯沢あけ美 委員、和田律子 委員  
《計10名》
- 4 欠席委員 天間美由紀 委員、長根祐子 委員  
《計2名》
- 5 事務局 福祉部長 福井直文  
福祉部次長 加福拓志  
子育て支援課長 森田新  
主幹 澤田正志  
主査 山口正哉  
主事 佐藤桃香  
保健部青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ  
主幹 川村智子  
主幹 鹿内千恵子  
《計8名》
- 6 会議次第
  - 1 開会
  - 2 福祉部長あいさつ
  - 3 委員紹介
  - 4 事務局職員紹介
  - 5 議事  
第2期青森市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて
  - 6 閉会

## 7 会議概要

### 5 議事

第2期青森市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて

#### 事務局から資料1～3ページについて説明

##### 質疑・意見

- 委員 令和4年度の利用定員が入所者数と比べて、1号認定子ども、2号認定子ども、3号認定子どもの合計で1,300人ほど上回っているが、問題ないのか。
- 事務局 入所者数と比較して定員が上回っている場合、定員を減らすという選択肢もあると思うが、定員が多い分には子どもの受け入れに差し支えないため、本市の子ども・子育て支援事業計画では、入所者数の見込みに合わせて定員を減らすということはない。

#### 事務局から資料4～7ページについて説明

##### 質疑・意見

- 委員 一時預かりの一般型の利用者数の減少理由であるが、保育士の不足により、一時預かり事業として補助金申請ができないため、利用者数に計上していないという事情もある。例えば、子どもを産むために地元に戻ってきて、上の子を預かってもらいたいなどの要望が急にあったりするため、各園でも一時預かりは必要な事業だと考えており、補助事業として行うには保育士が足りないものの、その子を受け入れるための保育士はいるので実際には預かっているという状況がある。自主事業で一時預かりを行っている保育所等も何園かあるということを経由に付け加えていただきたい。
- 委員 放課後児童会で働く支援員が不足しており大変苦慮している。  
市が運営している放課後児童会の場合は、支援員を広報あおもり等で毎月のように募集しているが、市民センターにおける指定管理者の場合は、広報あおもりで募集もしておらず、なるべく地元から採用したいという面もある。  
市の放課後支援員と指定管理者の支援員の交流を今後できないものかうかがいたい。
- 事務局 放課後支援員の確保については市としても課題であると認識している。同じ放課後児童会であることから、お互いに相談しながら、可能なことから取り組んでいきたい。

○委員 学校現場でも何年も前から、放課後児童会の支援員が足りないという話を聞いており、この先どのようにしていくのだろうと思う。

実際に、私が勤務する職場の職員の子どもが利用している放課後児童会でも、ものすごい数の利用者がいると聞いており、おそらくそこで働いている方はとても大変だろうと思う。放課後児童会の支援員不足に対し、市では具体的にどのような対策をとるのか。

●事務局 放課後支援員については、令和2年度から処遇改善を実施しており、時給を上げたり、手当を支給したりしている。支援員不足解消のためにも、引き続きこれらの取り組みを続けていきたいと考えている。

○委員 多胎児を持つ母親には、情報交換やお互いに悩みを打ち明け合う交流の場への誘いの声がかかると聞いた。母親自身もそのような場所に参加したい気持ちはあるが、例えば子どもが3人いるとき、その3人を1人でどうやって連れて行けばいいのかという悩みを聞いたことがある。交流する場所を開設するだけでなく、そこへ参加するまでのサポートもできたらいいのではないか。

●事務局 あおもり親子はぐくみプラザでは、昨年度から、多胎児を持つ方を対象に、子どもが3歳になる前までに、合計100時間までサポーターを派遣する「多胎妊産婦等支援事業」を実施しており、どこかに外出するときや通院するときに本事業を利用すると、サポーターと一緒にいることができる。自己負担は発生するが、是非利用していただきたい。

本事業は、事業開始時に該当する家庭にお知らせしていたが、そのときは必要ないと思って申請していなくても、申請は随時受け付けているので、必要になった時点で申請していただきたい。

また、本事業について不明な点があれば、あおもり親子はぐくみプラザにご連絡いただきたい。

#### 審議

青森市子ども・子育て会議として、第2期青森市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて、事務局案のとおり承認した。